

さくらっこ便り 2021年 11月27日号

さくらっこ広場通信 第93号

冬の足音が聞こえてきたけれど……！

外はみぞれが降ったり、やんだり・寒くなってきましたが、なんと、今日の参加親子は 10 組と、ママだけ参加（クッキングスタッフ！）の Rくんママも加えてなんと 29 名の大盛況でした。いわき市にお引越した、Hさん一家も参加して下さって、懐かしいお友達と抱き合い、ママはうれしくて涙ぐんでいらっしゃいました。

「広場」が皆さんの心の故郷になれるといいなあ。

今日は、食物栄養専攻 加藤杏菜さん（市川ゼミ）提案の「米粉のシフォンケーキ、野菜パウダーのメレンゲ添え」のクッキングに、皆さんたいへん期待して集まってくださったのです。

学生たちは、食物栄養専攻加藤さん、こども保育コース 2 年生 6 名と、大活躍で頑張ってくれました。



クリスマスが近づいてきたので、リースとともに、松ぼっくりのクリスマスツリーも作ることにしました。学内のヒマラヤスギの松ぼっくりも、今日は 10 個以上拾えました。それとともに、こども保育コース庄子先生からいただいておいた、大きな松ぼっくり（森で拾ってきてくださった）も使って、ビーズやリボンで飾りながら、ツリーを作ろうと、お姉さんたちが準備します。



食物栄養専攻の加藤さんと、福祉こども専攻こども保育コースの幡谷さんです。二人は友達で、このクッキングの生活科学科 2 専攻のコラボレーションで、今日は中心的な役割を果たしました。

がんばれ！



久しぶりに参加の K ちゃんは、早速リースを作り始めました。弟の R くんはおままごとを始めましたよ。



いわき市から来てくれた H くんはすっかり大きくなって、幼稚園に入りました。おにいちゃんの K ちゃんと、福島で一緒の幼稚園だった M くん S くん兄弟は、本当にうれしそうに抱き合います。子どもたちだけに通じ合う、とてもあたたかい雰囲気を感じられます。「前は、おもちゃのフライパンでたたきあたりけんかしていたのに」・・・と私が思わずつぶやくと、K ちゃんママが感慨深そうに涙ぐまれました。



いい感じで、リースづくりが始まりましたよ。熱中派の人たちです。どんなのができるかな？



見てください！みんなセンス抜群です。小さい松ぼっくりを大きな松ぼっくりに貼り付けた人もいました。



こんなに立派に道路が繋がったのは久しぶりです。最初は3歳Hくんから始まって、小1Sくんがしっかり完成してくれました。そこに、2歳Tくんがミニカーを走らせて遊びます。本当にお見事なコラボです。



そんでもって、外にはいかないでかなりエキサイティングな人たちもいるわけです。お姉さん頑張れ。



こちら、クッキングが始まっています。小学生から、年長さんのさくらっこたちが集まり始めました。



Rくんママは完全にスタッフです。ありがとうございます！Hくん(小4)も最初から最後までずっと作り続けてくれました。市川先生曰く「完全に準スタッフ。今すぐ雇ってもいいです」とのことです。その成長ぶりに、市川先生も舌を巻くほどでした。



メレンゲが泡立ってきました。そのころ、生地の方も焼けてきましたよ。いい匂いです。



出来上がりました。メレンゲは、ハウレン草や、ムラサキ芋のパウダー、レモン汁など、はいています。ピーナツ型のカボチャはピーナツカボチャだそうです。「切りたい」という人が出ましたが、今日はお姉さんに切ってもらいました。前回、ナスは粉々に切ってもらったのだけれどね。



ちょっと油断していたら、外がこんなことに・・・おお！野菜に色水までかけたとか・・・ズボン濡れたりして、風邪ひかないといいけど・・・ひいた人いるのでは？すみません。。



みんなで食べることができました。コロナ禍を経て、ここまでまた戻ることができて、感動する私です。おかわり続出で、びっくりするほどでした。思い切り遊んでお腹が減ったのでしょうか。それにしても、こんな人気のお菓子は初めてでした。「おいしい！」という声ばかりでした。加藤さん、市川先生、ありがとうございました！



広場を支え続けてくださる皆さんに感謝申し上げます。
さくらっこたちの育ちにブラボー！

<12月・1月の予定>

12月11日（土）10：00～11：30 もうすぐクリスマス

1月 8日（土） ” 冬の遊びをしよう

1月29日（土） ” 冬の遊びをしよう

☆参加の方は、狩野までメールでお知らせください。

連絡先 狩野奈緒子（桜の聖母短期大学） naoko-k@ssjc.ac.jp